

●語源から考える

例えば、英語では、「生命」「生物学」「人生」に関する単語にbio-という語が含まれています。これは、ギリシア語のbiosが語源として用いられている例です。 ※bio=life

- biology 生物学 生態学
- biochemistry 生化学
- biography 伝記 一代記 伝記文学
- biographer 伝記作家
- autobiography 自叙伝 自伝文学
- antibiotic 抗生物質

※【生命】

※【旅】

※【自然】

語源辞典で次の言葉を調べよう。
また、外国語の辞典で語源を調べて比べてみよう。

考えてみよう

※【個性】

※【自由】

※【家族】

※ほっとするひととき。音楽を聞いたり趣味を持つ時間。

※朝と夜に同じ家を共有する人々の集まり。

次の言葉を自分なりに定義してみよう。(ユニークな視点から)

授業の中でも、自分の視点で物事を定義してみる時間をもつことで、物事の本質に迫ることができるのです。

▼人間 (もと、人と人との間柄の意)

① 「他の人間と共になんらかのかかわりを持ちながら社会を構成し、なにほどこかの寄与をすることが期待されるものとしての」人。

② 個人の性格や言動を総合して見た、他人とのかかわりのよさ・悪さ。

③ 「古」人の住む、この世。

(「新明解国語辞典」三省堂)

▼人間

① ひと。人類。(「ひと」よりもいやしめた気持ちで用いることがある。)

② (りっぱな) 人がら。人物

③ 「文」世の中。人の社会。世間。

(「現代新国語辞典」学習研究社)